

令和6年度六ヶ所村立第一中学校学校経営ビジョン

〈六ヶ所村教育委員会 学校教育の方針〉

夢や志の実現に向け、自校の教育課題を的確に把握し、学校運営に創意工夫をこらし、
知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童生徒を育む学校教育の充実に努める。

〈学校教育目標〉

自分の将来と、郷土の未来を創造できる生徒

学：学び合う生徒 心：支え合う生徒 体：鍛え合う生徒

〈目指す学校像〉

- ◎生徒が通いたくなる学校 (明楽・挨拶・交流)
- ◎保護者が通わせたい学校 (信頼・共育・共有)
- ◎教職員が勤めたい学校 (協働・研鑽・同僚)
- ◎地域が誇りとしたくなる学校 (公開・連携・受信)

令和6年度のキーワード

- 生徒・教職員共に、自ら学ぼうとする学校
- 生徒・教職員共に、一人ひとりを大切にす学校
- 生徒・教職員共に、分からないことを聞ける学校

〈目指す生徒像〉

「様々な教育活動で、子ども達の
自立・自律を目指す」
やらされてやる⇒自らやる
当事者意識の向上

「自分で考え、判断し、決定し、
行動する生徒を目指す」
与えてもらう⇒自分で考え、求める

「時を守り、場を清め、礼を正す生徒を目
指す」時間管理能力・清掃で心を
磨く・TPOに応じた礼儀

学校教育目標の具現化及び目指す学校像・生徒像の実現に向けて、全教職員が同じ方向を向き、「師弟同行」「率先垂範」の精神で、学校に関わる全ての方とのコミュニケーションを大切にしながら、生徒の現在及び将来における自己実現を図っていくために、今年度以下の事に取り組めます。

【令和5年度から継続する取組】

- ①上北中体連の3日目を振替休業日に(選手、引率は別)します。
- ②三者面談を勤務時間内で実施(約1ヶ月前に案内を送付)します。
- ③水曜日を教職員の会議日及び事務処理日とします。
- ④年間20回程度の金曜日をFTの時間に充てます。※やり方に改善を加えます。
- ⑤一中生の約束事を生徒・保護者・教職員の意見を聞きながら、随時検討・改善します。
- ⑥ジェンダーに配慮し、名簿を男女混在型(50音順)にします。
- ⑦運動会(学校グラウンド)、一中祭(スワニー)を土曜日に実施します。
- ⑧部活動の練習日、練習内容・活動内容は生徒たちが主体的に決めます。

【令和6年度新しく行う取組】

- 取組1 2学期の中間テストを復活させると共に、家庭学習を各学年(個々人)のやり方で考えさせ、「自ら学ぶ子」を目指します。※年2回の三者面談を有効活用
- 取組2 補充学習の時間をPT(プランニング・タイム)とし、学校での学習・生活を振り返ると共に、下校後の学習・生活の計画を立てさせます。※家庭と学校の連携

※上記の取組は1学期間実施し、夏季休業中に教職員で評価・検討し、2学期以降変更する場合があります。

「様々な教育活動で、子ども達の自立・自律を目指す」
やらされてやる⇒自らやる・当事者意識の向上

1 時間管理能力の向上

→毎日のPT（プランニングタイム）で学習の振り返りと下校後の
時間管理能力を養う ※チェックによる学校と家庭の連携強化

2 学期1回の情報モラル学習の実施

→情報端末とどのように向き合うのかを自分で考える力を養う

3 生徒会活動の更なる活性化

→定期的なC.C.（生徒会中央議会）を実施し校内外の問題解決能力を養う



「自分で考え、判断し、決定し、行動する生徒を目指す」
与えてもらう⇒自分で考え、求める

1 発達段階や個に応じた学習方法の確立

→学習習慣が確立していない生徒には支援し、学習習慣が確立
している生徒には更に高みを目指させる

2 学習方法の家庭との連携

→三者面談を有効活用して、個別最適な学習方法の確立を目指す

3 自分から求めて行動する

→FTを有効活用し、分からない事や様々な悩み、問題への対応を目指す



「時を守り、場を清め、礼を正す生徒を目指す」
時間管理能力・清掃で心を磨く・TPOに応じた礼儀

1 日本人として大切にしたい心や行動の推奨

→国際化への対応

2 世界に通じる人権意識の向上

→教師・生徒共に礼節を重んじる

3 多様性への配慮

→ジェンダーや個性（特性）・障がいへの理解に努め、
誰一人取り残さない社会の当事者を目指す

